

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 団欒

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ご家族へのアンケート調査で、ご家族が面会の際、声をかけてくれる職員とご家族が話しかけないと言葉を交わさない職員がいるとの指摘があった。	家族とのコミュニケーションをより充実させていく為にも、家族の訪問時には、職員側から積極的に家族とコミュニケーションをとる。	会議や申し送りなどを通じて今一度家族への気配りの意識向上をはかると共に、担当者以外であっても入居者の状況等を伝えられるよう日々の情報収集や状態把握に努める。	3ヶ月
2	13	備蓄については一覧リストを作成し3日分程度を保管しているが、リスト内に消費(使用)期限が明記されていない。	備蓄について、消費(使用)期限を明記し適切な管理を行う。	担当者及び点検日を決めて、消費期限や在庫確認の適切な対応に努める。	3ヶ月
3	13	日中、近隣住宅は不在が多い為、災害時などの近隣住民との協力体制が整っていない。	近隣住民とのコミュニケーションの機会を増やし、災害時等の協力体制を整える。	事業所の行事(団欒カフェや避難訓練等)に積極的に参加の声掛けを行ったり、地域の行事などを通じてコミュニケーションの場の拡大に努める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。